

本年度の役員と主な事業

大宮まちづくり協議会の役員さん

- ◇会長：田辺 次良（折渡） ◇副会長：栗田 英機（折渡）
- ◇事務局長：西村 幸治（菅沢）
- ◇総務部
 - 部長：青戸 晶彦（印賀） ○副部长：遠藤 新吾（印賀）
- ◇防災部
 - 部長：三上 長次（菅沢） ○副部长：青戸 康祐（印賀）
- ◇環境福祉部
 - 部長：上田 稔（印賀） ○副部长：大塚 清子（折渡）
- ◇産業振興部
 - 部長：藤原 恵司（印賀） ○副部长：青戸美保子（折渡）
- ◇学習部
 - 部長：遠藤 典子（印賀） ○副部长：徳岡 幸人（菅沢）

主な事業

- ◇総務部
 - ・里山まつり・大宮15夜
 - ・まちづくり塾「ぎばんで」
- ◇防災部
 - ・防災訓練 ・その他
- ◇環境福祉部
 - ・環境整備 ・支えあいネットワーク事業
- ◇産業振興部
 - ・農業体験 ・収穫感謝祭
- ◇学習部
 - ・絵手紙教室 ・寄せ植え教室 ・運動会 他

各自治会の会長さん・副会長さん

- ◇折渡自治会
 - 会長：栗田 英機 ○副会長：加藤 幸児
- ◇印賀自治会
 - 会長：古都 純孝 ○副会長：青戸 晶彦
- ◇宝谷自治会
 - 会長：佐藤 俊作 ○副会長：佐藤 睦美
 - 副会長：青戸 達彦
- ◇菅沢自治会
 - 会長：小澤美知弥 ○副会長：三上 長次

主な事業

- ◇折渡自治会
 - ・環境美化活動 ・百歳体操 ・資源ゴミ ・親睦活動
- ◇印賀自治会
 - ・環境美化活動 ・年末年始イベント
 - ・百歳体操 ・料理教室 ・視察研修
- ◇宝谷自治会
 - ・お花見会 ・環境美化活動 ・百歳体操 ・男の料理教室
- ◇菅沢自治会
 - ・環境美化活動 ・グランドゴルフ大会 ・百歳体操

《お問合せ》

大宮地域振興センター



〒689-5531
鳥取県日野郡日南町印賀 1516
TEL・FAX (0859)87-0911

Mail: skn0400@town.nichinan.tottori.jp
satoyamaoomiya@sea.chukai.ne.jp
blog: http://blog.zige.jp/satoyamaoomiya/
“じげプロ”よりお入りください

編集・発行: 大宮まちづくり協議会 総務部

【編集デスク】

◆「令和」という新しい元号の出発である。新たな気持ちで、大宮の活性化に向けて頑張りたい。
◆今年の大宮まちづくりのテーマは、「関係人口づくり」と「持続可能」である。大宮出身者をはじめ、大宮に興味をお持ちの方々にもまちづくりに関わってもらいたい。活動が持続するよう取組むことを考えたい。◆私の好きな季節である。五月晴れに萌黄色の山々、水がはられた水田にそれらが映る光景は絶景である。夜の星もだ。大宮の宝だ。(青)

No.72

ふるさとだより

おおみや



オキナグサは、本州から四国と九州の山や草原に自生している多年草である。近年は数が激減し絶滅危惧種になっている。オキナグサは、漢字で「翁草」と書く。翁とは男性の老人のことである。オキナグサの種子は、長くて白い毛が生えている。この毛が密集すると白髪のように見え、まるで老人の姿と思わせることから「翁草（オキナグサ）」と名前が付けられたようだ。

スマート農業 大宮で実証開始！



重さ 10kg まで搭載できる
小型無人機ドローン



農作業の省力化が期待できる

みなさん「スマート農業」をご存知ですか。小型無人機のドローンをはじめとするロボット技術や、情報通信技術（ICT）などの先端技術を使って、労働力や作業時間を大幅に軽減させる農業のことをいいます。最近では、ドラマ「下町ロケット」で無人トラクターやコンバインの開発が紹介され話題になっていました。

その「スマート農業」の実証事業が、印賀の榊ファームイングと鳥取県の“とっとり農業戦略課”など、関係機関が共同して始まりました。

5月15日にはドローンにより、水田に直接稲の種もみをまく、直播作業が鳥取県内で初めて行われました。

鉄粉でコーティングされた「種もみ」が、およそ2mの高さから水田一面に蒔かれました。

榊ファームイングの岩田真也さんは、「直播により田植えに掛かっていた労働力が減り、他の作業にあてられる」と期待しています。

また、県の関係者も「スマート農業により省力・軽労化を更に進められる事が出来るとともに、新規就農者の確保が期待できる」と話していました。

実証事業では今後、ドローンを使った除草剤や追肥の散布、リモコン式草刈機による作業も行うそうです。

大阪の企業が米づくり体験

5月17日 印賀の圃場で、大阪の「象印マホービン株式会社」が新入社員研修の一環として今年も農業体験を行いました。

およそ10名の田んぼで、象印マホービンのオーナー水田を管理している「米風土」の藤原恵司さんから、苗の植え方を教えてもらい手植えを体験。

はじめて田植えをする人、小学生以来という人など様々でしたが、慣れてくるとにぎやかにおしゃべりしながら、田植えを楽しんでいました。

手植えを終えた社員は、次に田植え機での作業を体験。田植機を使うのは全員が初めての体験。

藤原さんから操作方法を教えてもらい、慎重に運転していました。

参加した社員は、「米づくりの大切さが実感できた。炊飯器を売るメーカーとして今回の体験を営業に役立てたい」と話していました。



新しい駐在さんを紹介します！



遠澤則人(えんざわのりひと)です

4月から印賀駐在所に赴任された、遠澤則人（えんざわのりひと）さん。年齢は42歳。前任地は米子警察署でしたが、時々日南町を訪れておられたそうです。ご家族は、遠澤さん夫婦と5歳になる双子の男の子の4人。

遠澤さんは体を動かすことが好きで、休日でもジョギングをしたり、グラウンドで子どもたちとサッカーをしたりされているそうです。

積極的に住民と触れ合う遠澤さんは、「大宮の人たちはとても親切で、私たちが温かく迎えてくださいました」と話す一方で、「しかし、やさしい人が多いため、高齢者を狙った特殊詐欺には特に気を付けて欲しい」と注意されました。

大宮の皆さんに一言・・・

「住民の皆様の期待に応えられるよう、地域の安心安全を守っていきます。何かありましたら駐在所にご連絡ください。」

印賀駐在所 ☎87-0201

インスタ映え～

湖かと思わせる田んぼが並んだ印賀平野。

1年の中で田植え前の数日しか見られない風景です。来年はぜひカメラ片手にチャレンジしてみませんか。

